町長選にひびくか

本別製材工場裁判

本別製材工場用地の所有権移転登記請求事件の第四回公判は三日午前十時すぎから、釧路地裁帯広支部の三号法廷で、舟橋裁判官係り、原告の野崎武氏と代理人の安久津弁護士、被告の本別町長側から代理人の松浦弁護士の立会でひらきました。

舟橋裁判官　いろいろ対立した事件ですが、本別發材の力としてはどういう進行を考えていますか

安久津弁護士　書証の認否を頂いて、相手方から書証が出ましたらそれに対して認否をし、そのうえで証人を申請いたしたい

裁判官　どのくらいの人数になりますか

安久津弁護士　最少限度七名から十名程度になると思います

裁判官　それはいいんですが、被告の方はどういう予定ですか

松浦弁護士　私の方は前回話しのあった併合の問題を片づけて頂いて、書証の認否をいたしたい

裁判官　裁判所としては証拠の関係があって併合のからみもあっておきましたので、立証の共通事項を処理していただければよい

などのやりとりがあって原告側の安久津弁護士から訴状書類として甲第一号証から甲第二十四証までを提出して、裁判官は被告側に順次この認否を求めたのに対して松浦弁護士は町議会の会議録、契約書、亀北新聞などの大半はその存在を認めました。

このなかで裁判官は亀北新聞の記事中（名誉毀損の部分？）を赤線でかこむようにとの注意があり、松浦弁護士からは山内昭二、井田利一郎、安久津清人氏らの供述書を不知または否認としながら『私はこの証拠提出に異論がありますので特に訴訟した個所がわかるようにという書証がおかしい、タイプで打つたものを訴している』と抗議しましたが裁判官は『主張したいことの書面なので裁判所としては理解します』とこれをしりぞけ『いま甲号証の認否ができたので、次回は人証の申請をして下さい、ただお願いですが、さきほどの人数が多いので、できるだけしぼって焦点に合せてあまりすそ野をひろげないで頂きたい、まだ書証の補足はありますか』となり、両弁護士とも管理の強化によつてはあり得ると答えました。

このあと次回の期日について話し合いましたが、七月と八月とも両弁護士の都合がわるく、次回は九月二日午前十時からとなり二十三分間で閉廷しました。

解説

○…次回といつてもどの証人をいつ呼ぶのかを決めるだけのようで、そのつぎの公判から証人尋問によつて本格的な審理になりそうですが、双方から証人をかりに七人くらいづつもくり出すことになればそれだけでも一年はかかりそうで、とても明年の町長選挙までに結審はあり得ないわけでそうなればイヤでも翌平五月の町長選にひびいてくる政治問題化した感じ。

○…もともとこの訴訟に応ずべきかどうかに賛否両論があつて、反水元派の町長が登場することになれば、裁判はどうなるかということで、裁判は当然に次期町長へバトンタッチされるものの、町長は町民と争うべきでないとする姿勢に変ることになれば、水元氏個人がおこした訴訟は宙に浮いてしまうおそれもあり、町長は三期が限度。

町長選があつて、反水元派の町長が登場することになれば、裁判はどうなるかということで、裁判は当然に次期町長へバトンタッチされるものの、町長は町民と争うべきでないとする姿勢に変ることになれば、水元氏個人がおこした訴訟は宙に浮いてしまうおそれもあり、町長は三期が限度。

といつてきた水元町政としてはこの問題を処理する責任上からもう一期ということになるかもしれません。

○…そうでなく三期で勇退となれば、水元町政の有終の美を飾らせるためにはどうしても水元路線を継承してガンバツてくれる人をと一支持層では二つの場合を想定して対策をねつているようです。

○…ごうした裁判ともなれば一審でふつう二、三年はかかり、お互いにどちらが勝つても負けてもノンツにかけて二審の札幌高裁へ控訴となるのが常道で、お互いに町費、私費の使いあつこで、井藤氏の宮久津氏は元札幌高裁裁判官で松浦氏は管内の弁護士会長とあつて格好の一騎討ちとなりそうで、このままで明年の町長選にもつれこむことになれば「私は裁判をする人」「私は裁判でなく話し合いで解決する人」の二候補による決戦にもち込まれることとなるかもしれません。

千春のひとりうた

多くのみなさんからご期待とお待ち兼ねを頂きました千春の初のLPレコード「君のために作った歌」（二千四百円）は六月二十五日に発売となりましたが、その大判のポスターの一部が左の写真で、「大分と大地の中で」の感じをいだしたようで、レコード店へ発売となります。

なお、とかち新聞社でもレコードを取扱っていますが、いつまいはレコードとのお問合せがありますが、いつまいはレコードは当方も目えなかつたほどです。

足寄で歌いおさめ

足寄の祭りに千春が出演したときは六月十四日午後七時、ところは足寄駅通りをまつすぐ歩いて十分ほどの稲荷神社境内で、ふるさとでの千春の生活ぶりをキャツチするSTVの番組の一場面として制作するもので「千春のアタック・ヤング」で録音放送します。

釧路から帯広へ

五月二十九日の釧路市でのサンデー・ジャンボ・スペシャルの公開放送のさいは大変お世話になりましたわざわざ帯広や札幌からもLPを予約注文をされた方にはポスターを差しあげるそうで、さらに同日ユージンタ・テープも発売されます。

「かざぐるま」を

さらに同日、シングル盤として「かざぐるま」「船の唄」の二曲（六百円）も録音放送します。

釧路から帯広へ

五月二十九日の釧路市でのサンデー・ジャンボ・スペシャルの公開放送のさいは大変お世話になりましたわざわざ帯広や札幌からもTVの番組の一場面として制作するもので「千春のアタック・ヤング」で録音放送します。

足寄で歌いおさめ

足寄の祭りに千春が出演したときは六月十四日午後七時、ところは足寄駅通りをまつすぐ歩いて十分ほどの稲荷神社境内で、ふるさとでの千春の生活ぶりをキャツチするSTVの番組の一場面として制作するもので「千春のアタック・ヤング」でした。

STVの放送に際するとは外とキレイに入るのですよ日曜日の午後四時チョツと前、ちはるくんの声がかすかにきこえてラジオを耳にくつつけてきいています、このあいだ名古屋に来たでしょう、ちはるくんに逢いたかつたなあ、とつてもとつてもあいたかつた…シャーケンに似てるとか、田村正和に似てるとか…よくきくけど…こんどレコード出すときは絶対に顔写真のせて下さい、ずつと北海道の山奥で歌つているそうですね、とつてもステキだと思います、でも、でもネ、ファンは北海道だけにいるんじゃないつてこと忘れないでーまたこちらにも来て下さい、これからもステキな歌をうたいつづけて下さい

駆けつけて頂いた熱心な方々にビックリしましたが、多忙のサインご希望があつたのですが列行場への時間が迫り途中で打ち切りまして失礼しました、はじめての釧路地方の方々からお手紙を頂き感謝しています。

七月十七日正午からは帯広市民会館での公開放送の予定となつています。

追方かぬのお便り

愛知県豊橋市M・Sさんから『あなたの出前と歌を最初にきいたのは喜劇まんの「アタック・ヤング」でしたSTVの放送に際するとは外とキレイに入るのですよ日曜日の午後四時チョツと前、ちはるくんの声がかすかにきこえてラジオを耳にくつつけてきいています、このあいだ名古屋に来たでしょう、ちはるくんに逢いたかつたなあ、とつてもとつてもあいたかつた…シャーケンに似てるとか、田村正和に似てるとか…よくきくけど…こんどレコード出すときは絶対に顔写真のせて下さい、ずつと北海道の山奥で歌つているそうですね、とつてもステキだと思います、でも、でもネ、ファンは北海道だけにいるんじゃないつてこと忘れないでーまたこちらにも来て下さい、これからもステキな歌をうたいつづけて下さい

☆

福岡県の宇美町のE・Tさんから『はじめまして！私は旅立ちゃに今まいつている女の子です…ファンレターなんて書くのはじめてなので多少あがつておりますが、この頃を聞いたのはラジオのコマーシャルで、名前を聞いてびつくりしました、女の人の名前で男の人が唄つているなんて…ごめんなさい、それにしてもこの唄の詩、読んでるだけで女の人の気持が痛いくらいわかつてきます、そしてこれまでまつたく松山さんを知りませんでした、私事な言葉使いが気になりましたが、とてもいい感じの人だなあつて思いました、一度旅立ちゃを聞いては来すつかりこの曲が気に入つてしまいました、曲も詩も私の心にピターリとくる感じなんです、松山さんがこの曲をつくつたのは、やつぱり自分の体験つていうのかそういう女性との別れがあつたからでしようか、是非お聞きしたいんです』

☆

群馬県館高町のN・Sさんから『初めて貴男のうたを聞いたとき、顔がマツ青になり汗がしたたりおちたのです、その日から私は貴男をライバルだと思う様になりました。私だつてきつといつかは…ゃと、私はよく軽井沢へ足を運びます、浅間山を眺めながらギターを片手にうたをつくりたいと思います現在、私は親戚経営の喫茶店でオルゴール設置開業の会長をしていますが、人々は身体障害者に対してごまかしの目で見ていると私は強く感じるのです、こんなことをうたに表わして何かの強いの場をかりてうたつてみたい気もします、この前宮城に誘われてあるアイドル歌手のステージを見に行つてきましたが、どうしてこんなに騒がれるのかなあ、なんて真剣に考えました』

千春からお答え

本州の各地からも多くのお便りを頂き、ありがたく拝見しています。北海道は足寄の一ローカル歌手だと思つているのですが…。

× × ×

これまでにもいろいろとご質問を頂いていますが、お答えになるかどうか、私の気持をお伝えします。

× × ×

ファンクラブをつくるのかどうか…私はそんな大それた歌手でもありませんしいわゆるスターを目指しているわけでもないので、私の方でつくる考えはありません。

それでも各地にファンクラブができているそうで、私にとつてはありがたいことですが、同好の方々がグループをつくられるのは自由です。

私の方としては、グループであれ個人であれ無別なく、敬況なりレコードなりで私の歌をきいてできる方はありがたい存在です。

× × ×

千春は失恋の経験があるか、現在恋人はいるのか…こういうご質問が多いのです、若い男性も女性もお互いにほのかな思い出をもつているものと思います、だれでも素晴らしい恋人を得たいのに変りはありませんが、こうして恋人環視のなかにおかれると私の恋人は歌ということになります。

★　★

このごろ千春は遠い存在になつた感じがする、こう人気が出てくれば東京へいつてしまうのではないか、はじめのころの千春であつてほしい…そのとおりです人気はどうかわかりませんそもそも歌手になろうと思つたのは、作詞、作曲、作詞、歌唱というひろびろとしたいなか町で、父と母と弟との四人暮しで、多勢の友達と仲よくバスケットや野球を楽しみながら、週に一回の札幌通いでガンバツていればいいのです。

機会人気取りで東京へ出てしまつては、寂しい歌もつくれずマイナスとなることを私自身が承知しています。

従つて私の方は以前の千春と変つた気持はないのですが…。

× × ×

とかち新聞を通つて頂いて楽しみにしていますが、料金を決めて下さいーとのことですが、以前のように対手紙へのご返事や知恵袋にも出る余裕がなくつたので、この新聞を利用しているので、一応クツメをつけて、ご都合めつくりはいつでもいいですから、郵便料と紙代として一年間一千円お送り下さい、毎月二回づつ発行しています。